人百
家可
塞翁
馬

へ13
2946
128

特 128
へ13
2946
128

寛政十二庚申年

荒尾文庫

五

禍福門なし唯人の招く處1来る夫天の作る孽ハ
百の銭も猶活べし自作る孽ハ又隨意行ひ
なるべし貧福吉凶喜怒哀樂人間萬事寒暑
馬ハ作者の名ふ千里ハ馬琴ふ
若觀る人1伯樂あるべ驢耳彈琴の譬ふ洩
彼管仲が夜の雪老馬乃ちちぶく勸善懲惡
走らん筆の竹馬1些乘ぶ素て序ること志

寛政十二のとし猿のとく
春駒のめでたき日　曲亭馬琴誌

福
馬

伊
九
九

無馬心猿
拾不位
即若年
少拾情
迷

心長ろう意馬郡心猿寺領

コレハマキものゆめ
ちんぢちんで神へ

コレ〳〵九大年を
ふきつけてやん
ちの大のこそ
ねんきごちご

福
馬
馬
福
曲亭馬琴作